

# ありがとう新聞

2023年2月22日

Vol.118

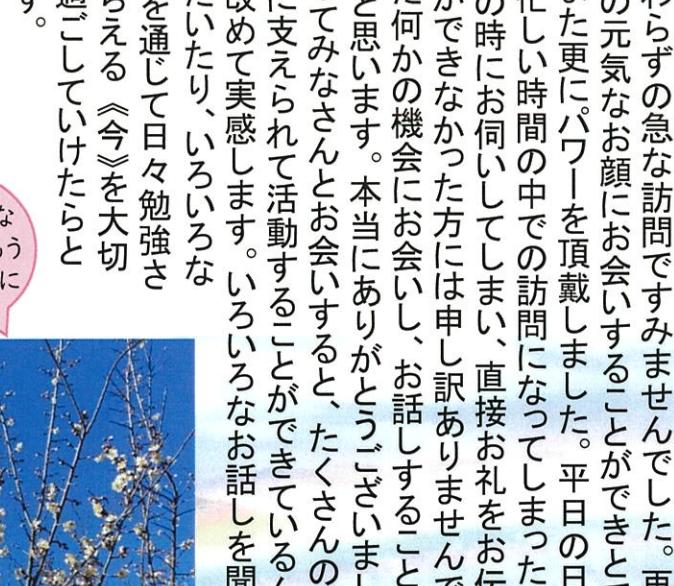
集:前川 未来



文・前川 未来

相変わらずの急な訪問ですみませんでした。再びみなさんの元気なお顔にお会いすることができとても嬉しく、また更にパワーを頂戴しました。平日の日中というお忙しい時間の中での訪問になつたため、お留守の時にお伺いしてしまい、直接お礼をお伝えすることができなかつた方には申し訳ありませんでしたが、また何かの機会にお会いし、お話しすることができます。本当にありがとうございました。

「うしてみなさんとお会いすると、たくさんの人たちの力に支えられて活動する」ことができているんだなあと改めて実感します。いろいろなお話しを聞かせていただいたり、いろいろな出来事を通じて日々勉強させてもらえる《今》を大切にして過ごしていけたらと思います。



以前、CM大賞の作品を創る際に村のたくさんの方々に写真撮影にご協力いただきました。加藤隊員が先月のありが隊新聞にも書いていましたが、お陰様で特別賞を受賞することができ、一言お礼をお伝えしちゃう。一月末から二月半ばくらいまでの期間で、お写真を撮らせていただいた方々の元へお伺いさせていた

晴れて穏やかな日と、厳しい寒さを感じる日とが入り混じり、まだまだ気の抜けない日々が続きます。みなさん、体調を崩してはいませんか？ 気温が低いだけで、無意識に身体に力が入ってしまい、肩や首が凝つたり、謎の疲労感に襲われたりします。寒い日、寒い時間は、無理をすることなく、ご自宅などの室内を暖かくし肩の力を抜いて、ゆったり過ごすことも大切ですね。

(記) 望月ひとみ

りがとうござります。  
天龍村で暮らしていく、良いな  
あと思うことは、  
・自分たちの手でその土地で作つたものを毎日の食事の中で一品でも食べられること（最近の感動は醤油とゆべしです！）  
・何度も言いますが：天龍川のある風景：谷間に夕日が沈む美しさ  
：夜の星月の明るさ：  
自分が思うこの良さは、他地域ではなかなか味わえないことで、もつと多くの方の共感を得てここで暮らしたいと思う人を増やせるキーポイントです。限られた時間と人数の中で、村の魅力を多くの方にきちんと伝え、村にとつて経済効果の見込める施設や行事は活かし、そうでないものは削る、という取捨選択を行い、今後も活動していきます。よろしくお願いい

**着任後半年を迎えるにあたり**  
今月末で天龍村地域おこし協力隊に着任してから、半年が経過しようとしています。日ごろは協力隊活動にご理解ご協力いただきあ

天龍やんやんや

## ・ていざなす栽培



• WACHI CAFÉ (わちかふれ)



10

# 「皆様お世話になりました。」

文治部 太一

今月をもちまして地域おこし協力隊を退任することにしました。

退任に至る理由は、この紙面では書ききれないのを割愛させていただきます。

人生の折り返しを新しい視点を持つて生きていくのに選んだ天龍村は、私にとっては素晴らしい地域でした。興味関心のあつたことの大半はできたのではないかと思います。

慣れてきた土地を離れるのは、とても寂しく感じますが、これからは関係人口として関わっていきたいと思います。

3月からは、新たな土地で次の挑戦が始まります。「ここ天龍村で暮らした2年間の経験を、少しでも活かせるよう、邁進していきたいです。

本来であれば、お世話になつた方々に直接お会いしてお礼をお伝えしたところですが、引っ越し作業や自身の学業との都合でそれが出来ず心苦しいです。

最後になりますが、皆様には本当にお世話になりました。心から感謝申し上げます。

「皆様お世話になりました。」

文治部太

天龍村歴史まとめに

卷之三

二月に入りました。春が到

歴史（天龍村の通史）の書籍制作にむけて原稿を書いているところではあります。中々筆が進まずに焦慮の日々を送っております。というのも、私は文章を読むのは得意な方で、例えば天龍村に関する文献などを読むときには「なるほど」ということなか。<sup>1</sup>と一人合点があるといつても調子の良い気分になるのですが、いざ、頭の中で考えついた妙案は「書く」段階になると、不思議と雲散霧消の状態になってしまふのです。こままずいなと、まずは文章の書き方を学ばねばならぬと、井上ひさしの『文章読本』なる

# 二月の活動内容

## 二月に入りました。 寒さに耐え抜こうと思いついて

### 天龍村歴史まとめについて

良い文章が何かは、良い文章にふれる以外には当然のこと。安直な考え方を持つていた自分を猛然と反省いたしました。ということで普段の休みの日は、悠長に家で映画を見ることが多いのですが、ときたまが古典名作を読むようにしております。どのようなことでも、まず「模倣」する」とが大切なようです。

## 天龍村きりんちゃん日記

小幡厚子(季輪)

1月末に東京ピックサイトで開催されました、「WOOD CULTURE EXHIBITION」へ見学に行かせて頂きました。そこで「田」とした言葉で今後、天龍村にもぜひ取り入れていきたいと感じた1つが、「木育」「ウッドスタート」です。日本は国土の約1／3が森林で世界でもファインランドに次いで2番目に森林が多い国です。天龍村においては約9割が森林という環境で、そこで育つ子供たちに木と触れ合う機会をさらに増やしていくことは子供達の未来に對して、大きなプレゼントになるのではないかと感じた次第です。

東京の品川区という緑がほとんどない場所から緑を求めて来た私にとっては、季節を感じ、風を感じ、お田様のありがたみを感じられ、山菜や筍やキノコなど、自然の恵みの恩恵を受けることが出来るこの場所は本当に豊かな場所だと感じています。村に来るまでは自然は人の手が入らない方が、ベターなのではと感じておりましたが、里山の環境は人と自然が共に寄り添いながら作っていくことでより良い環境が保たれていることを知り、森林や里山の環境を守る一助になればとの思いで、「天龍村林業女子研究会」を立ち上げました。

「古代四大文明が滅んだ原因は森林を守れなかつた」とにある

「森を守ることは私たちの未来を守る」と

これからはなんとも言つても「地方の時代」です！

天龍村に住まう皆さんにはこの素晴らしい里山の環境の価値をもつともつと感じて頂き、誇りに思つていただきたいと切に願つています。

●「報告

お陰様で、二月も冬キャンプのお客様が多く訪れてくださいっております。テントの中に薪ストーブを入れてキャンプを楽しんでいます。

●「連絡

和知野川キャンプ場売店 営業日：土・祝  
営業時間：午前10時～午後5時  
村内のお茶・肉・野菜・氷・キャンプ用品など販売中



林業女子研究会で原木椎茸のコマ打ち作業



Kirin's Cafe下の花見デッキへ向かう階段（制作中）

## まつちやんのホウレンソウ

【如月】

報告者：松川友哉

## 一月からの活動

（文・篠田 大樹）

一月は農閑期ですが道端の落ち葉を集めて茶畠に入れたりとできることをやっています。中井侍駅の下の茶畠へ行く安全を考慮した迂回路も廃材や間伐材だけで作ることが出来、バイオトイレ作りも始まっています。どんなトイレができる降る日もあり今年も写真を撮ってきました。梅花駅伝は今年役場チームで出ますが一月からチームでの練習も始まり熱を帯びてきました。個人のマラソンや当日だけチームを組んで走ると違つてチームで挑む感じが面白いです。新聞が回観される頃には終わっていますが頑張りたいと思います。

協力隊のメンバーに手伝っていただき出来ました！



## 加藤まゆみ



この季節はストーブにヤカンをのせてうつしやる方も多いと思いますが、皆さんはヤカンしつかりお掃除されていますか？ヤカンはついついお掃除を忘れてしまいがちな調理器具のひとつです。しかしお湯を沸かすだけなので汚れていません。また笑顔と元気をいっぱい頂きました。

お掃除の参考にしてみてくださいね！

○昨年制作したPR動画を持つて村産の商品を紹介に1月22日にクリエート浜松のイベントに行かせて頂きました。浜松の方々には興味深いところらしく沢山の方々にお声かけて頂きました。またOCM大賞の写真もお礼を兼ねて村内を巡ってお渡し出来ました。直接お会いしてお礼がお伝え出来なかつた方々もいましたが、写真を撮った時のことも覚えて頂いて、「自身が「天龍村」のどこに載つてあるか確認してもらえていろんなお話を聞くことができました。またまた笑顔と元気がいっぱい頂きました。

○2月に入り、和知野川キャンプ場のカフェをお手伝いしています。天龍村産の小麦粉でパンケーキを焼いて、天龍村産のレモンで作ったソースで召し上がって頂きました。今後もカフェ営業していくのでぜひ併せて、食に関するイベント等も企画していきますので、「協力」参加ください。

○2月25日（土）10時～16時で、

よもやまの会「本とふれあう」

を福祉センターで開催します。

○内側はクエン酸でお掃除ヤカンいっぱいに水を入れ、そこにクエン酸を大さじ1入れます。水を沸騰させ1時間ほど放置しておく。そのまま放置しておく。30分程水を捨て中をすすぐ。ヤカンを十分に水で濡らし重曹を振りかける：ヤカン全体にまんべんなくたっぷりと使用することがポイント。スポンジなどでこすり汚れを落として、汚れと一緒に重曹をすすぐ。もし重曹をふりかけても落ちないガンコな汚れの場合、重曹水のつけ置きを行つける：ヤカンを黒く変色させてしまふのです。ヤカン水アカがまだ残っている場合キレイなフキンで拭き取りましょう。

○外側は重曹でお掃除

ヤカンを十分に水で濡らし重曹を振りかける：ヤカン全体にまんべんなくたっぷりと使用することがポイント。30分程

水を捨て中をすすぐ。

ヤカン水アカがまだ残っている場合キレイなフキンで拭き取りましょう。

○外側は重曹でお掃除

ヤカンを十分に水で濡らし重曹を振りかける：ヤカン全体にまんべんなくたっぷりと使用することがポイント。30分程

水を捨て中をすすぐ。

ヤカン水アカがまだ残っている場合キレイなフキンで拭き取りましょう。

○ヤカンの素材で注意するポイント

アルミ製重曹を使用したお掃除は控えること。

ステンレス製ヤカンを黒く変色させてしまふのです。

鉄製クエン酸の使用を控えること。

使用するとサビの原因となるので注意が必要です。



おそうじ道⑩ 「ヤカンの手入れ」

